

～地域で頑張る農業者をご紹介！～

能美市 吉川農園 代表 吉川 香里

女性の目線で、食べやすい野菜作りに挑戦

吉川香里さん プロフィール

- 福井県勝山市出身で、実父は地元特産の「若猪野メロン」を生産。転勤を機に能美市に定住。
- 我が子に自分が栽培した野菜を食べさせたいと考え、畑を借りて栽培を始める。現在、ビニールハウス10棟、露地栽培50aで25品目の野菜を栽培。自家直売及びJA、スーパー、学校給食等へ出荷している。



表皮に文字を刻印したメロンと吉川さん（左）

取組の課題と解決策



ほ場での作業で食育活動



摘み取り体験の幼児



野菜と加工品のセット

- 吉川農園の従業員（パート）は、5名中4名が女性（母親）。子育て世代の女性が働ける時間・環境の整備を行う。
- 子供から大人まで食べやすい野菜作りを目指し、女性の意見や直売所のお客様から、直接、意見を聴くなど、食材を使用する方の目線になって、品種の選定や栽培方法を模索。
- 食育の一環として、保育園児と小学6年生を対象とした野菜の播種から収穫までの作業体験を実施したり、収穫時期には、摘み取り体験に地域の複数の保育園を招待する。
- 福祉事業所や食品事業者との連携により加工品を商品化したり、季節野菜と加工品を組み合わせた商品メニューを充実させSNSを活用して販路の拡大を図るなど、6次産業化にも取り組んでいる。

将来の夢

- 女性従業員が働き続けることができる農園づくり
- 農業体験を通じた食育・地産地消の推進
- 地域の子どもたちみんなに新鮮でおいしい野菜を食べてもらって好き嫌いを減らしたい！



品質を確認する吉川さん